



5月の定期練習日

土: 1:00~5:00

日・祝: 6:00~8:00~12:00

水: 6:00~9:00 (ナイター)

3月19日、20日、21日と三日間、千駄谷駅近くの全寮会館に軟式テニス、硬式テニスが一語に習得し、軟式テニスは駒沢オリンピック体育館で有名なペアー・島居・黒田コ-今のもとに実技を行ない、硬式テニスは大田区立体育館で、現在女子NO.1の飯田さんと野村さん他三名のコ-今のもとに30余名が5班に別れて、種々の練習パターンを実技を行なった。

昼の実技練習計画から夜の生活スケジュールまで表の通りばっちりきめられており、当クラブから柳さん、武谷鉄夫夫婦、私の計4名が参加しました。いつもの種

りのアルコールにひたれなくて朝子の狂った人もいた様子であったが、全員ハードトレーニングをなし遂げて終了したので、簡単にその感想を述べてみます。
飯田コ-今を始め各コ-今の親かな理的指導によりよく理解できた。又この程必要と思われる練習があるのかと練習の方法について考えさせら

れた。一応クラブの指導者を対象としたものであったため初心者の指導方法、中級者、上級者の指導方法等対象別にきめ細い解説と実技で良く理解できた。ここでは限られたスペースなので、当クラブの練習時ここでできるだけ還元していきたい。

各受講者も各自の技術向上のみでなく、常に自分のクラブの初級者、特に家庭の主婦の方々の指導をうけて、種々の問題ををかかえながらも意欲的で、積極的に受講していた。その意欲が各コ-今にも伝わり、受講者の腕前はとてつもなくとして、熱心にコ-今さびれていた。夜になっても帰るのに車で2時間かかるのに飯田コ-今以下各コ-今が技術指導に参加して、武谷さんをはじめ技術理論を熱心に討議した。全くその熱心さに感激させられた。テニス学校に参加して非常に良かったと思います。その後特に考えたことは、クラブのレベルアップと、各

人の技術の進歩により練習が楽しくなるのであるから、初心者から上級者まで系統立った連続パターン練習が心算であり、その練習方法をクラブの指導的立場の方は考えていかななくてはならないし、クラブを構成する方々も積極的にクラブの運営に参画していかなければクラブの発展はあり得ないということです。



テニスの技術

(1)一握りの者に独占されてしま、今号から何回かにわたって主にテニスの技術について考えて見ようと思う。本論に入る前に私達のクラブのあり方とも関係すると思うので、スポーツと何なのかについて思うことを一寸述べてみたい。しかしスポーツの定義が筆者の身に余るところであるので、御慮を願いたい。
さて、スポーツとは、競技と健康気持ないしは増進の二つの側面があることに誰しも異論はなからう。しかしこれまで競技偏重、選手養成の強調され、後者の側面は全くといっていい程無視されてきた。これは明らかに片手落ちである。スポーツ自体は後者の側面がある以上、私達はスポーツを

Table with 3 columns: Date, Time, and Activity. Activities include tennis drills, lectures, and social events.

第一回 新体連テニス学校に参加して

東住ク

山口 道郎



役員会報告 一東住・恩多・本町一

去る4日、東住・恩多・本町合同後の役員会が持たれました。出席者は、柳、武谷、浦川、米田、木村、国川、米村の各氏でした。決定されたことについて以下簡単に報告します。

(1) 協議会の役員

の件。
協議会を発足させることは昨年の総会で決まっていますが、その体制等詳細は未定のままです。この協議会の性格についての明確な位置づけは今後決めていくとして、当面は、三つのクラブの運営をより円滑にするための連絡・調整組織程度に考えておきます。役員については、運営の長として、柳氏(仮称運営委員長)事務的な総括者として高瀬氏(仮称事務局長)技術的な総括者として武谷氏(仮称技術部長)にお願いすることになりました。尚、柳、武谷両氏については了解を得ておりませんが、高瀬氏については、役員会の時までは了解を得ておりませんので予定です。

(2) 財政の状況

現在三つのクラブで約19万円残っています。現状では会計を個別に収支するよりも、三クラブ合同の方が都合がいいので、支出については、三クラブから途行ない、収入については、各クラブの会計担当者が責任持って自分の所属しているクラブの会員から

徴収して戻します。そして総会では、三クラブの総収入と総支出が計られることとなります。

また、次期総会では(4月29日に予定)、年間予算を組み、それに基づき支出することになりました。

(3) クラブを代表しての会議等への出席者に対する補助金制度の件。

最近対外試合や会議が増えていることを考え合わせクラブを代表してそれらに参加出席する場合、一定の金銭的保障をすることに決まりました。ただこの点については上記の予算内で処理します。下に保障制度の適用範囲と額について記します。

	交通費	参加費
会議	○	○
試合	○	×
講習	○	1/3

○印は保障対象、×印は保障対象外を示し、1/3は、この程度保障したいということの意味しています。

(4) 東村山硬式テニス球連盟の役員補充等。

今まで連盟の理事として御代務願っていました若林氏が多摩市に転居されましたので、その代りとして柳氏が評議員を兼ねて就任されました。また、本町クラブから米田氏が

一年任期として新たに理事に選ばれました。皆様の御力をお願いします。

(5) 機関紙ガット編集について

「ガット」をより一層愛される機関紙にするため、これを定期的に発行できるようまた、発送も水のないう体制を整えていくことになりました。

そのために、編集委員会を設けそこで処理することを目指しているのですが、その体制が整うまで各クラブ持ち回りで紙面を作ってはとの意見が出され、これは一度実行に値すると思われまので次期総会後実践して見てはどうかと思います。

配布体制については、各クラブ責任持って行なうことになりました。それにしても、原稿の集まりが、内容を面白く豊かにするばかりか、定期発行の保障ともなります。投稿を歓迎することは当然ですが、編集担当者からの原稿依頼には心よくお引き受け下さるようお願いいたします。

(6) 傷害保険更新の件。

今年度より掛金の値上げと同時に、保費額も増えました。(300円/人・年で死亡給300万円)万が一にもあってはならないことなのですが、自らのためを慮るを得ないと判断し、今年もこれに加入することになりました。掛金は運営費より支出します。

(7) 夏合宿の件

昨年試みましたが家族ぐるみの合宿は大変好評でしたので今年もこれを計画します。且にテニス技術の集中練習というだけでなく、家族ぐるみの親睦を広め、深めようとの意をこめて計画をねりたいと思います。皆さんのよいアイデアをお待ちします。

計画の詳細は追って発表します。現在決まっていることは、7月20日以後で2泊3日の日程で実行しようということです。皆さんが夏の計画の中にこれを入れておかれることを希望します。

(8) 定期練習日について。

そろそろ日の出も早くなり暖かくなってきました。土・日(祝)の練習は、土曜日は1時から5時まで、日曜・祝日は8時から12時です。テニスシーズンと共に各種試合が入ってくることもあって、日(祝)は6時から8時まで早朝練習を実施します。またナイターについても考慮中です。さあ!いよいよ本格的なテニスシーズンです。コートに出ましよう。上達の早道は練習です。コートに出る回数です。効果的で楽しい練習方も技術部会で作ってこうとあります。それを待たず、初心者も上級者も、若も若きも、一球でも多く白球を追いまよう!!

(文責:武谷)